



## 高層マンションへお住まいの皆様へ

日頃から本市火災予防行政にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、平成29年6月14日に発生した英国高層マンションの火災においては、少なくとも死者17名にのぼるなど大きな被害が発生しております。

我が国においては、建物に係る防火に関連する法令により安全対策が講じられており、同様の被害はこれまでのところありませんが、福岡市消防局としては、今回の火災を重く受けとめ、類似建物における火災を未然に防止し、被害の拡大を防ぐことを目的とした防火に関するチェック項目を作成しました。

これまでの火災事例を参考とされまるとともに、防火に関するチェック項目を積極的にご活用いただき、更なる火災予防に努めていただきますようお願いいたします。



### ○ 福岡市のマンション火災の原因事例（推定含む）



### ステップ①

#### ～ 一般的な火災を予防する ～

火災を発生させないことが最重要！建物の適正な維持管理を行いましょう。

#### チェックポイント！

- 台所のコンロ周辺を整理しましょう。
- コンロを使用する時は、付近に燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- 確実に火を消してから、その場を離れましょう。
- 灰皿にタバコの吸い殻をためないようにしましょう。
- 吸い殻は水に浸したあとにゴミ袋に入れましょう。
- コンセント部分のほこりを定期的に清掃しましょう。
- 建物の周りは、放火されないように、整理整頓された環境としましょう。





## ステップ②

～初期消火・避難誘導・119番通報～

### 初期消火

#### チェックポイント！

- 消火器などの消火設備が設置されている位置を確認しましょう。
- 消火器・屋内消火栓などの取扱い訓練を行いましょう。



### 屋内消火栓設備

屋内消火栓は、「ホース掛タイプ」と「内巻タイプ・ホースリール式」があり、それぞれホースの形が違い、使用方法も異なります。

- 「ホース掛タイプ」→2名以上で操作します。
- 「内巻タイプ・ホースリール式」→1名でも操作できます。

#### ホース掛タイプ消火栓

通常2名以上で操作します  
ポンプを起動させる操作が必要です

#### 操作方法

- 1 扉を開く**
- 2 ホースを取り出す**  
ホースは2本あります。それぞれ1本取り出します。  
まとめて取り出すとスムーズです
- 3 ホースを床におく**  
ホースの延長方向  
ホースは必ず床面取り出して下さい
- 4 ホースをのばす**  
ホースに折れやねじれがないように延長します。  
折れやねじれがあると有効な放水圧力が得られません
- 5 放水する**  
バルブを開放し、ポンプを起動します。※ホース取り出し前にポンプを起動しても問題ありません。

ポンプ起動

「操作方法」は消火栓の扉の裏面に表示されていますので、日頃から確認しておいて下さい。



#### ホース掛タイプの消火栓では、ポンプを起動させる必要があります。

起動ボタン 発信機

ポンプ起動は、赤色の灯火の点滅で確認します。

「起動ボタン」がない場合は、「発信機」が兼用しています。

火災被害の拡大防止には、この「3つの対応」が重要です。常日頃から確認し、被害の拡大防止に努めましょう。

#### 消火器の使い方！ ピノキオ！

- 1** 運搬する
- 2** 「ピン」を抜き
- 3** 「ノズル」を火元に向ける
- 4** 「オ」す
- 3.5** 「キ」ヨリをとる

### 119番通報

#### チェックポイント！

- 火災の場合は、すぐに119番へ通報しましょう。
- 火災が疑わしい時も、間違いを恐れず119番通報！
- ご自身のマンション等で行われる消防訓練に積極的に参加しましょう。



### 避難誘導

#### チェックポイント！

- 避難する際の経路を確認しましょう。
- 廊下や階段に自転車などの物品は避難の障害となります。きれいにしましょう。



◆福岡市民の安全・安心のために皆様のご協力をお願いします◆



## 高層マンションの管理者の皆様へ

日頃から本市火災予防行政にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、平成29年6月14日に発生した英国高層マンションの火災においては、少なくとも死者17名にのぼるなど大きな被害が発生しております。

我が国においては、建物に係る防火に関連する法令により安全対策が講じられており、同様の被害はこれまでのところありませんが、福岡市消防局としては、今回の火災を重く受けとめ、類似建物における火災を未然に防止し、被害の拡大を防ぐことを目的とした防火に関するチェック項目を作成しました。

これまでの火災事例を参考とされますとともに、防火に関するチェック項目を積極的にご活用いただき、更なる火災予防に努めていただきますようお願いいたします。



### ○ 福岡市のマンション火災の原因事例（推定含む）



### ステップ①

#### ～一般的な火災を予防する～

火災を発生させないことが最重要！建物の適正な維持管理を行いましょう。

#### チェックポイント！

- 台所のコンロ周辺を整理しましょう。
- コンロを使用する時は、付近に燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- 確実に火を消してから、その場を離れましょう。
- 灰皿にタバコの吸い殻をためないようにしましょう。
- 吸い殻は水に浸したあとにゴミ袋に入れましょう。
- コンセント部分のほこりを定期的に清掃しましょう。
- 建物の周りは、放火されないように、整理整頓された環境としましょう。





## ステップ②

### ～初期消火・避難誘導・119番通報～

火災被害の拡大防止には、この「3つの対応」が重要です。常日頃から確認し、被害の拡大防止に努めましょう。

#### チェックポイント！

- 日ごろから消火器・屋内消火栓などを確認しましょう。
- 消火器・屋内消火栓などの取扱い訓練を開催し、定期的に訓練を行いましょう。

消火器



屋内消火栓



- 廊下や階段に自転車などの物品はありませんか？避難する際の障害となります。適正な管理を行いましょう！



- 火災の場合は、すぐに119番へ通報しましょう。



## ステップ③

### ～消防法令上の規制や手続き～

火災による被害を軽減させるためには、消防法上の手続きが重要です！

#### チェックポイント！

- 防火管理者を選任し届け出ていますか？防火管理体制を構築するリーダー的存在。確認しましょう！
- 消防計画を作成し、届け出ていますか？いざという時のマニュアルを確認しましょう！
- 消火器、自動火災報知設備などの消防用設備等の法定点検を実施し、報告していますか？いざという時に使用できるよう定期的に維持管理のための点検を行いましょう！
- 建物内で使用するカーテンやじゅうたんは防火物品ですか？居住者の皆様に周知し、延焼を防止しましょう！



#### 火災予防



火災・災害に対する備え  
[住宅用火災警報器](#)  
[放火対策](#)  
[罹災証明等申請・届出](#)  
[申請書ダウンロード](#)  
[点検報告制度・表示制度](#)  
[消防用設備等の基準](#)  
[消防同意について](#)

◆手続きに必要な各種届出様式は、当局ホームページからダウンロードすることができます。

◆福岡市民の安全・安心のために皆様のご協力をお願いします◆

